



XC90

EXCELLENCE

Supplement



VÄLKOMMEN!

ここでは、ボルボ XC90 Excellence のリアシート向けの機能に関する情報を確認することができます。各機能の詳しい情報は、センターディスプレイ、アプリおよびウェブで利用できるオーナーズマニュアルに記載されています。



車両のセンターディスプレイ

オーナーズマニュアルはセンターディスプレイのトップビューから利用できます。



モバイルアプリ

オーナーズマニュアルはスマートフォンおよびタブレット用アプリ (Volvo Manual) の形で用意されています。このアプリには一部の機能のビデオチュートリアルも収録されています。



ボルボのサポートサイト

ボルボ・カーズサポートサイト (support.volvocars.com) では、マニュアルやビデオチュートリアルをはじめ、ボルボ車および車両の保有に関して役立つ情報をご提供しています。



印刷版のマニュアル

グローブボックスには、仕様およびヒューズに関する情報を記載した SUPPLEMENT TO THE OWNER'S MANUAL (オーナーズマニュアル付録冊子) が収納されています。この付録冊子には、重要情報や実用的な情報もまとめられています。印刷版のオーナーズマニュアルおよび関連付録は別途注文することができます。

内容

01. リアシートのトンネルコンソール

ここでは、リアシートのトンネルコンソールに用意されているものについて説明します。コントロールディスプレイとそこから操作できる機能のほかに、クーラーボックスと飲み物の保温および保冷に関する情報などが記載されています。

02. シート設定

ここには、シートの調節/設定方法とシートのその他の機能に関する情報が記載されています。

03. インテリアの概観

ここには、車両のインテリアに関する情報が記載されており、さまざまな小物入れなどの概観を確認できます。

04. 特別なメッセージ

かならずお読みいただく必要のある警告、重要情報、注意事項



リアシートのコントロールディスプレイ

コントロールディスプレイは左右のリアシートの間にあるトンネルコンソールに取り付けられており、飲み物の保温および保冷とシート機能の制御に使用されます。

画面を出す

- 画面の上部を押します。画面が出てきて自動的に起動します。一定時間が経過すると、ライトが暗くなります。画面にタッチすると、元の明るさに戻ります。

画面を収納する

- 画面の収納は手動で行います。
- 画面の上部を押します。トンネルコンソールの中に完全に収納されるまで押します。完全に収納されると、画面はオフになります。



コントロールディスプレイの操作方法

コントロールディスプレイはタッチスクリーンで、さまざまなビューが用意されています。画面のボタンをタップすると、機能の設定をオンにする、または変更することができます。

ホームビューのボタン



左右シートのヒーター用ボタン



カップホルダーの保冷/保温用ボタン



左右シートのベンチレーション用ボタン



後部座席からの助手席シートの調節

別のビューからホームビューに戻る

コントロールディスプレイは一定の時間が経過すると自動的にホームビューに戻ります。助手席シートを調節する場合、十字マークをタップしてホームビューに戻ります。



クーラーボックス

後部座席のアームレストの後方には、ボトル2本用のスペースとクリスタルグラスの収納スペースがあるクーラーボックスが設置されています。

- ① カバーの上にあるボタンを押すと、ボックスが開きます。
- ② ボックスの中には、温度設定用のコントロールボタンがあります。

保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置が **II** のときに使用できます。



飲み物の保温と保冷

アームレストの前にカップ/グラスホルダー2つとボトルやマグカップなど用の保温/保冷機能付きホルダー1つがあります。

- カバーを押すとホルダーが開きます。保温/保冷機能の操作にはコントロールディスプレイを使用します。青色のLEDは保冷機能がオン、赤色のLEDは保温機能がオンになっていることを示します。

保温または保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置が **II** のときに使用できます。



コントロールディスプレイのボタンを繰り返しタップして、2通りの設定(保冷、保温)から選択します。設定はボタンに表示されます。

テーブルを広げる

アームレストの下には、リアシートの上に広げて使用できるテーブルが2つ収納されています。

1. アームレストカバーを全開にします。
2. レザータブを使用してテーブルをアームレストから引き出し、完全に垂直になる位置まで動かします。
3. テーブルトップをシートの方に倒して横にスライドさせます。
テーブルを収納するときは、広げるときと逆の手順で行なってください。





USB ポートおよび電源ソケット

USB ポート: 後部座席のアームレストの下には USB ポートが 2 つあります。USB ポートは携帯電話やタブレットの充電などに使用することができます。フロントシートヘッドレスト後部にあるディスプレイマウント* にも、USB ポートが 2 つ搭載されています。USB ポートは携帯電話やタブレットの充電などに使用することができます。

USB ポート経由で接続したメディアを車両のオーディオシステムで再生することはできません。

電源ソケット: 後部座席のアームレストの下には、12V 電源ソケットと 230V 電源ソケットが 1 つずつ用意されています。

230V: この電源ソケットは、充電器やノートパソコンなど、230V の電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます(最大出力 150W)。

－ アクセサリのコネクターを差し込みます。コネクターを抜いてアクセサリを切り離します。

12V: この電源ソケットは、ミュージックプレーヤーや携帯電話など、12V の電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます(最大出力 120W)。

－ シガレットライターをソケットから抜いて、アクセサリのコネクターを差し込みます。ソケットを使用しないときには、アクセサリのコネクターを抜いて、シガレットライターを元通りに差し込んでください。

USB ポートおよび電源ソケットから給電するためには、車両の電気システムを I 以上のイグニッション位置にしておく必要があります。



リアシートの調節

車両のリアシートは、シートの側面にあるコントロールボタンを使用して調節することができます。

- ① コントロールボタンを前/後に動かし、バックレストの角度を調節します。
- ② コントロールボタンの後部を上/下に動かすと、シートが上/下します。コントロールボタンを前/後に動かし、シートを前/後に調節します。
- ③ コントロールボタンの前方を上/下に動かすと、シートクッションの前端が上/下します。
- ④ マッサージ、サイドサポート、ランバーサポート、シートクッションエクステンションの設定は、マルチファンクションコントロールボタンとリンクしています。

一度に1つの設定(前/後/上/下)のみ調節することができます。シートは車両の走行中に調節できますが、ドアをロック解除した後、車両が走行していない状態でも、一定時間内は調節することができます。車両をオフにした後でも、一定時間内であれば、調節することができます。

シートには、シートの動きが妨げられると作動する過負荷防止機能が搭載されています。この機能が作動した場合は、障害物を取り除いてから再度シートを操作してください。

シートでおやすみになる/くつろぐときには、最初にシートを前方に少し動かすと適切な位置に調節しやすくなる場合があります。





シート設定の調節

ランバーサポート、バックレストのサイドサポート、シートクッション、マッサージ設定を調整するには、シートの側面にあるマルチファンクションコントロールボタンを使用します。マルチファンクションコントロールボタンで行なった設定はコントロールディスプレイに表示されます。ディスプレイには、一度に1つのシートの設定のみが表示されます。

1. コントロールディスプレイを出します。
2. マルチファンクションコントロールボタンを任意の方向に回す/押すことにより、シート調節をオンにします。コントロールディスプレイでシート設定ビューが開きます。
3. ディスプレイをタップする、またはマルチファンクションコントロールボタンを上/下に回すことにより、コントロールディスプレイで目的の機能を選択します。
4. 希望の方向のコントロールボタンを押して、設定を変更します。

マッサージ



画面ボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールボタンで機能を選択して、マッサージ機能をオンにします。車両がオフのときにマッサージ機能を使用することはできません。

マッサージには以下の設定オプションがあります。



オン/オフ：

オンまたはオフを選択して、マッサージ機能を起動/停止します。



プログラム1～5：

プリセットのマッサージプログラムが5つあります。
1（押し）、2（たたき）、3（おまかせ）、4（腰）、5（肩）の中から選択します。



強さ：

弱い、普通、強いの中から選択します。

速度：

遅い、普通、速いの中から選択します。

サイドサポート

画面ボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールボタンで機能を選択して、バックレストのサイドサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールボタンのシートボタンの前部を押すと、サイドサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、サイドサポートが低減されます。

ランバーサポート

画面ボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールボタンで機能を選択して、ランバーサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールボタンのシートボタンを押し上げるとランバーサポートが上に、押し下げると下に動きます。
- シートボタンの前部を押すと、ランバーサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、ランバーサポートが低減されます。

シートクッションエクステンション

画面ボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールボタンで機能を選択して、シートクッションの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールボタンのシートボタンの前部を押すと、シートクッションエクステンションがせり出します。
- シートボタンの後部を押すと、シートクッションエクステンションが格納位置に戻ります。



後部座席からの助手席シートの調節

助手席シートは後部座席から調節することができます。調節できる設定は前後位置とバックレストの傾きです。助手席シートの設定を変更するときには、左右のリアシートの間にあるコントロールディスプレイを使用します。



1. 画面のボタンをタップします。
2. 新しいビューが開き、シートの前後位置とバックレストの傾きを調節することができます。
3. 十字マークをタップして、ホームビューに戻ります。

- 右上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが後方に動きます。

前後位置の調節

- 左下の矢印をタップすると、助手席シートが前方に移動します。
- 右下の矢印をタップすると、助手席シートが後方に移動します。

バックレストの傾き調節

- 左上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが前方に動きます。

ヒートッド/ベンチレーテッドシート

寒いときでも快適性を確保できるように、シートを温めることができます。シートヒーターの操作にはコントロールディスプレイを使用します。



左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、3段階のレベル(高、中、低)から選択します。設定レベルはボタンに表示されます。

布地の湿り気を取り除く場合など、シートに通風することができます。シートベンチレーションの操作にはコントロールディスプレイを使用します。



左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、3つの位置(高、中、低)から選択します。設定位置はボタンに表示されます。



チャイルドシート用のマウンティングポイント

車両には、リアシートにチャイルドシート取り付け用のマウンティングポイントが装備されています(1)。アッパーマウンティングポイントは、前向きに装着するチャイルドシート用です。

- シートを前方にスライドさせ、バックレストを前方に倒してマウンティングポイントに手が届くようにします。
 - チャイルドシートの取付説明書に従って、正しく取り付けます。





収納スペース

- 1 フロントシートのヘッドレスト後部にタブレット用のホルダー*があります。
- 2 ドア側面に灰皿があります。
- 3 両シートの間のアームレストの下に収納スペースがあります。
- 4 ドア側面に小物入れがあります。
- 5 フロントシートのバックレストの背面に収納ポケットがあります。
- 6 トンネルコンソールの側面に収納ポケットがあります。
- 7 シートクッションの前部に小さいポケットがあります。

カーゴスペース内のハンドル

車両にはテールゲートの内側に自然発光型のハンドルがあります。緊急時に車内からテールゲートを開ける必要があるときに使用できます。

－ ハンドルを引き下げると、テールゲートが開きます。

使用後は、手でハンドルを元の位置に押し戻す必要があります。





タブレットホルダー*

選択された装備レベルによっては、各フロントシートのヘッドレスト後部にタブレットホルダーがあります。対応しているタブレットについては、ボルボ・ディーラーへお問い合わせください。

タブレットをホルダーに取り付ける

1. タブレットを差し込んでホルダーの左側のスプリングユニットに押し付けます。
2. タブレットをホルダーの方向に押し込んで、フレームの下に跳ね返るようにします。
3. カチッという音が聞こえるまで、ホルダーをブラケットの中に押し込みます。

ホルダーをブラケットから取り外す

通常のシート位置を超える位置までシートまたはバックレストを調節するときには、かならずタブレットホルダーを取り外してください。

1. ホルダーをブラケット **1** の中に押し込み、そのままヘッドレストのボタン **2** を押します。
2. ホルダーをブラケットから引き出します。

特別なメッセージ

オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全に関するインストラクションが含まれています。かならずすべての警告、重要情報、注意事項をお読みください。一部の機能は、特定の市場でのみご利用いただけます。



警告

飲み物の保温と保冷

走行中は、ボトル、水筒、グラスおよびマグをホルダーまたはクーラーボックスに入れてください。

ヒートッド/ベンチレーテッドシート

温度の上昇を感じにくい方や、シートヒーターの操作がわからない方は、シートヒーターのコントロールボタンを使用しないでください。これは火傷を予防するためです。

チャイルドシート用のマウンティングポイント

チャイルドシートのアッパーストラップは、かならずヘッドレスト脚部の穴に通してから、マウンティングポイントで張力を調節してください。この方法を使用できない場合、シートメーカーの推奨方法に従ってください。

収納スペース

携帯電話やカメラ、アクセサリ用リモコンなど固定されていない物は、グローブボックスや収納ポケットに収納しておいてください。急ブレーキをかけたときや衝突事故の際に、乗員がケガをするおそれがあります。

カーゴスペース内のハンドル

かならずドアおよびテールゲートをロックした状態に保ち、キーをお子様の手の届かないところに置いてください。お子様だけを車内に残すと、お子様がロックして車外へ出られなくなり、事故につながる可能性があります。気温の高い日は車内の温度が急上昇するため、車内に放置されると熱中症になり、重症化して死亡する可能性があります。特に、小さいお子様は熱中症になりやすいので注意が必要です。



重要

コントロールディスプレイの操作方法

尖ったものを使用して画面を操作すると傷をつけるおそれがあります。

テーブルを広げる

テーブルの耐荷重は 10 kg です。耐荷重を超える荷重がテーブルにかかると、テーブルレグを保護しようとしてテーブルサポートアームが外れます。テーブルを元通りにセットするには、以下の指示に従ってください。

1. テーブルトップを水平よりも少し下に傾けて、そのまま保持します。
2. サポートアームの端の金属ピンを、テーブルトップの下にあるレールのスロットに固定します。同時に、黒色のプラスチックピンをつまんでサポートアームの外側方向へ少し動かします。
3. 金属ピンがスロットに入っている状態で、テーブルトップを上へ傾けてサポートアームの取り付け具を所定の位置にはめ込みます。その後、テーブルトップをもう一度下に傾けます。これで、テーブルトップの取り付け具がテーブル下のレールをスライドできるようになり、サポートアームは元通りに確実に固定されます。

USB ポートおよび電源ソケット

ヒューズ

ヒューズが切れている場合は、かならず色とアンペア数が同じヒューズに交換してください。オーナーズマニュアルの表に記載されている値よりも大きい値のヒューズは絶対に取り付けないでください。電装品が作動していない場合、一時的な過負荷によりヒューズが溶断したことが原因である可能性があります。ヒューズに関しては、車両のオーナーズマニュアルを参照してください。

電源ソケット

最大出力は、12V 電源ソケットが 120W、230V 電源ソケットが 150W です。

ヒートッド/ベンチレーテッドシート

車内温度が低すぎる場合、シートベンチレーションを作動させることはできません。シートに座っている乗員が冷えないようにするためです。

タブレットホルダー

タブレットをホルダーに取り付けるときには、画面に保護フィルムを添付しておく必要があります。これは、衝突した場合にガラスが砕けることを防止するためです。



注意

クーラーボックス

クーラーボックスが最適に機能するには、空気が自由に循環できる必要があります。このため、カーゴスペース内のクーラーボックスの吸気口付近には、少なくとも 5 cm のスペースを確保してください。

温度設定は周囲温度に応じて調節が必要になることがあります。温度を急速に下げるときには、最強の位置にすることをお薦めします。

急速冷却では冷蔵庫の下部が氷点下になるため、結露が発生することがあります。結露が発生した場合、拭き取る必要があります。乾燥/清掃しやすくするために、透明ボトルホルダーを取り外す必要があります。

ヒートッド/ベンチレーテッドシート

乾燥に敏感な方は、シートベンチレーション使用時、十分注意をはらってください。長時間使用する場合、レベルを低に設定することをお薦めします。

メモ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

V O L V O

